



味噌川ダムだより



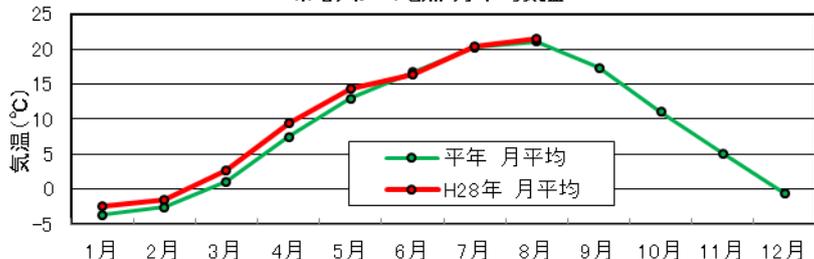
第 65 号



管理の状況

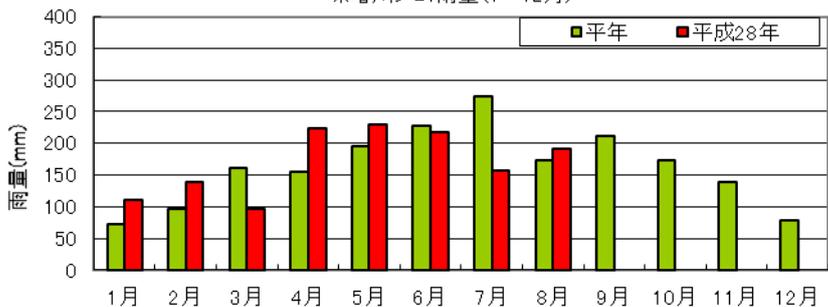
味噌川ダムでは、6月1日から10月15日までは洪水期として、梅雨や台風等に備えて、洪水を貯留するための一定の空き容量を確保しながら管理（洪水貯留準備水位付近で管理）を行っていますが、8月中旬頃からは、ダム流入量に比べ下流への利水補給量が多くなる日が増加してきていることから、貯水位が徐々に低下していきましました。

味噌川ダム地点 月平均気温



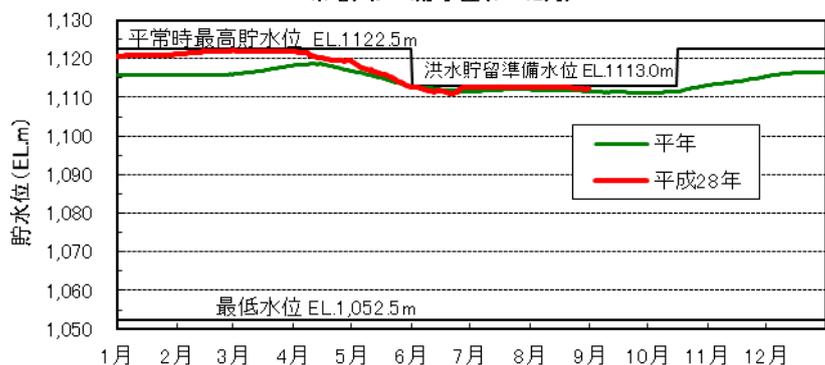
気 温 (°C)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平年 月平均	-3.7	-2.6	1.1	7.5	12.9	16.7	20.2	21.1	17.3	11.0	5.1	-0.7
H28年 月平均	-2.4	-1.6	2.6	9.5	14.4	16.4	20.4	21.5				
H28年 月最高	10.8	13.4	17.5	26.0	27.7	27.8	29.6	31.8				
H28年 月最低	-14.8	-12.2	-8.9	-4.9	4.0	2.1	13.5	12.6				

味噌川ダム雨量(1~12月)



雨量(mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
平 年	72	96	162	155	195	228	275	174	211	174	139	79	1,960
平成 28 年	111	140	96	223	230	217	157	192					
平 年 比	154%	146%	59%	144%	118%	95%	57%	110%					

味噌川ダム貯水位(1~12月)



2016年9月発行
独立行政法人 水資源機構
味噌川ダム管理所
〒399-6203 木祖村小木曾 2058-22
TEL 0264-36-3111

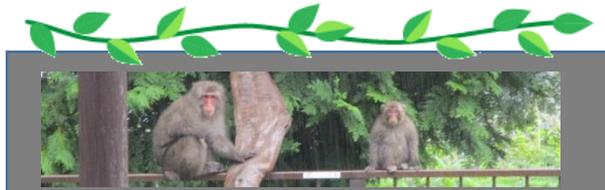
優良工事受注者表彰



味噌川ダム管理所が昨年度に完成した発注工事を対象に、優良工事表彰式を開きました。味噌川ダム近くの原石山の地下水排除工事を手掛けた木曾土建工業（株）が総合部門で表彰を受けました。

地震防災訓練

東海地震の発生を想定した、地震防災訓練を実施しました。地震時に備えて各施設の設備点検や、関係機関との連絡体制を確認しました。



洪水吐ゲート放流・奥木曾湖発電所見学会 5/14

管理開始 20 周年記念イベントとして「洪水吐ゲート」の点検放流を一般公開しました。放流開始の放送が流れると洪水吐の中央からゆっくりと水が流れ出しました。毎秒 2 トンの水が勢いよく流れ出すと、きれいな波模様をつくる様子に来訪者の皆さんから「わー!きれいだね〜!」と声が上がりました。放流は計 4 回行われ、約 200 名の来場者で賑わいました。また、併設されている奥木曾湖発電所の内部も公開され、県企業局南信発電事務所の職員が水力発電の仕組みなどの説明をしました。



味噌川ダム『1日管理所長』木祖小学校3年生



味噌川ダム管理開始20周年を記念して、木祖小学校3年生22人に「1日管理所長」を委託し、設備の見学と同時に監視業務をしてもらいました。児童代表が稲木所長から委託書を受け取り、ダム下流広場にある奥木曾発電所の見学をしました。次にダム内部の監査廊に入り、そしてバルブ室で説明を聞きました。その後、巡視船で巡視と水質検査に出かけました。最後に1日所長の児童達から「特に施設に異常なし」とお言葉をいただきました。



6/8

味噌川ダム施設見学会 8/1

国土交通省が定めた『水の日』に合わせて、味噌川ダム施設見学会を開催しました。夏休みと言うこともあり、たくさんの親子に参加していただきました。

普段一般の方は入れない場所を、職員の説明を聞きながら見学しました。中には夏休みの宿題にしようとして一生懸命メモをとるすがたも見られました。



第21回サマーキャンプ

in KISOGAWA

木曾川上下流交流の一環で、木祖村・名古屋市・日進市の子供たちが参加する「サマーキャンプ in KISOGAWA」が開催されました。こだまの森を拠点に8つの班に分かれ、カヌーやそば打ちなど各プログラムを体験しました。どの班も木祖村の自然と文化を満喫し、最終日には3日間の冒険のまとめを報告し合いました。楽しかったことはもちろん、大変なこともあったけど、友達がいたから乗り越えられた!と一回り成長した子供達でした。



★ご意見等ありましたら当ダムへご連絡ください。

味噌川ダム HP <http://www.misogawa.jp>

E-mail misogawa@avis.ne.jp

